「ブロック崩し」ゲームを作ってみよう

画面上部に並んだ 8 個のブロックにボールを当てて崩してください。カニのスクリプト はキーボード矢印キー (←→) で行います。全てのブロックを崩すかボールなくなるとゲー ム終了とします。

1.基本画面



2.背景

Nature¥Stars



3.スクリプト

各スプライトのスクリプト(各アイコンのプログラム)は以下の通りです。







入力が終わったらさっそくゲームをして遊んでみて下さい。何となく「ブロック崩し」 ゲームですが、何かもの足りないはずです。どうしてでしょうか。

- 例えば、 1. ブロックをあと2段増やし、全部で3段にする。
 - 2. 効果音がないので盛り上がらない。
 - 3. 一つのステージをクリアしたらボールの移動速さを変え、ゲーム難易度を 変えていく。

などです。飽きずに挑戦できるような工夫も考えてみて下さい。 皆さんのアイディアで改良してみましょう。 4 改良点

改良をしてみましょう。

- ① ゲームスタート時、ボールの初期位置を画面中央にする。
- ② ボールが下段に到達したとき、残りボールの数を-1 する。
- ③ 「GAME OVER」を表示する。



修正前

- ゲームスタート時、ボールの初期位置を画面中央にする。
 配布プログラムではボールの【スクリプト】で「スタート」を受け取ったとき、ボールの×座標が-221になっています。
 これを0に修正します。
 同様にボールが下段に来た際、再度ボールを表示する×座標も0にします。
- ボールが下段に到達したとき、残り ボールの数を-1 する。
 ボールが下段に到達したとき、残りボ ールの数を-1 しているが、ボールのy
 座標が-170 になっている。これを-150 に修正します。
- ③「GAME OVER」を表示する。 残りボールがOになったとき【スクリプトを止める】となっているます。これを「GAME OVER」のメッセージを送るように変更します。 その後「GAME OVER」のスプライトを追加し、メッセージを受け取った後「GAME OVER」を表示し、スクリプトを止めるようにします。

やまがたロボットクラブ Scratch&Kinect プログラミング教室 配布資料3



[【]GAME OVER】のスプライト追加



【新しいスプライトを描く】を選択するとペイントエディタが立ち上がります。



文字【T】選択を選択し「GAME OVER」と入力します。

| 🍓ブロック崩し3- Scratch | | | | _ 5 × |
|--------------------|----------------------|-----------|-------------------------------------|------------------|
| SCRATCH 🖶 🗃 🖄 | ファイル 編集 共有 ヘルプ | | | |
| 動き 創御 | 2751h12 | | ブロック崩し3 | |
| 見た目 調べる | 🖸 x: 20 y: 20 向き: 90 | | 残りブロック数 | 残功水二ル |
| 1 通算 パン 変動 | スクリプ | ペイントエディター | | |
| | | | <u> </u> | |
| 10 歩動かす | 読み込み 道す | | | |
| 15 (+ 度回す | 取り消しやり直し | | DU WIN !! | |
| 15 5度回す | | | | |
| 907 度に向ける | | | | 4 |
| | | | | |
| ×座標を 20、y座標を 20 に | 筆の太さ: * ・ | | | |
| | | • | | |
| 1 秒で×座標を 20 に、yB ≹ | | | 2 | x:-513 y:-162 |
| ▽座標を 10 ずつ変える | | | | An An |
| ×座標を 0 にする | 土 コスチュームの中心を設定 | | 1 | x7711 x7711 |
| y座標を 10 ずつ変える | | | OK +VJUI | |
| y座標を 🛈 にする | | | איז אידג אידג אידג אידג אידג פ-דג 🔽 | |
| もし端に着いたら、跳ね返る | | | | |
| | | | | |
| N28-1 10 1 | | | 👻 A 般 😒 🥥 🚟 🕈 🗔 👘 | 14:11 |
| | | | - 11 MA | 2017/12/24 |

入力用のカーソルを画面左上に移動し



「GAME OVER」とキーボードから入力する。色は自分の好きな色にして下さい。



【OK】をクリックする。 「GAME OVER」のスクリプト作成



④ ブロックを2段増やし、全部で3段にして下さい。

まずスプライト 2(赤いブロック)を【複製】します。



各スクリプトを修正します。



数が多いのですが、追加したすべてのスプライトについて修正して下さい。

⑤ 効果音を貼り付ける。

1.効果音準備

OSに標準搭載されているサウンドレコーダーで効果音を録音しオリジナルで作ること もできますが、フリーの効果音をダウンロードして使用することもできます。 今回はフリー効果音を利用します。

パソコンの任意の位置(例えばデスクトップに素材となるフォルダを作成)に効果音を保存 しておきます。

2.今回準備した効果音

| ゲーム中通して流れる BGM | retrogamecenter1 |
|------------------------|------------------|
| ボールがブロックにあった時の効果音 | crrect_answer1 |
| ボールがカニのスクリプトに当たった時の効果音 | jump1 |
| ボールを失った時の効果音 | powerdown1 |

各効果音をスクリプトに貼り付けます。

ゲーム中に流す BGM はステージのスクリプトに貼り付けます。 今回準備した効果音は1分30秒ていどなので、2個貼り付けました。

| | ステージ |
|-------------|-------------------------------------|
| スクリプト | 音 |
| | |
| | |
| | |
| A 150 | リックされたとき |
| がり 終わるまで | リックされたとき retrogamecenter1 の音を鳴らす |

ボールがブロックにあった時の効果音はブロックのスクリプトに、

ボールがカニのスクリプトに当たった時の効果音とボールを失った時の効果音はボールの スクリプトに貼り付けます。



⑥ ボールの落下速度を変える。

サンプルプログラムではボールを 10 歩移動させた後 0.1 秒待っています。 これを「50 歩移動」、「0 秒待つ」に修正し、実行してみてください。 ボールはどうなりましたか。



たぶんボールは速く動いたと思います。 しかしながら今度はボールが速すぎて カニの移動が間に合いません。 ボールの速さを変え難易度を上げる改 良は、この数字をいろいろ修正し、 試してみてください。

以上、「ブロック崩し」ゲームの解説でした。